

日本ペアレント・トレーニング研究会 2021 年度研究大会

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて延期となりました 2020 年度研究大会を、今年度、オンラインで開催することとなりました。午前のシンポジウムでは、「支援の必要な子どもへの取り組みと展望」をテーマに、様々な立場からペアレント・トレーニングの実践や研究についての話題提供とディスカッションを企画しております。午後は、関西圏でペアレント・トレーニングを実践している機関・団体からの実践報告(4題)と、zoom ブレイクアウトルームによるテーマごとの分科会を行います。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【日時】 2021 年11月14日(日) 10時～16時 40 分(zoom 接続開始 9 時30分～)

【場所】 Zoom によるオンライン研修(申し込み後、Peatix よりリンクをお送りします)

※後日、シンポジウムおよび実践発表のみ、オンデマンド配信を行います(11/21～12/19 予定)

【大会運営】 日本ペアレント・トレーニング研究会 大会実行委員会

【対象】 発達障害児の支援にかかわる専門家(医師・心理師・福祉士・保健師・保育士、教員等。また関連する NPO 団体役員等)。本研究会非会員の方もお申し込みいただけます。

【参加定員】 200名(先着順)

【参加費】 3,000 円(税込)

※参加チケットの購入が必要です。Peatix にてチケットをお買い求めください。

※当日参加できない方は、後日のオンデマンド配信のみの視聴も可能です。

※グループでまとめてのお申込みはできません。チケットは、おひとり様 1 枚まで購入できます。

※本会会員で 2021 年度年会費が未納の方は、大会参加により年会費をお支払いいただいたものとさせていただきます。本会会員で今年度年会費納入者は、大会参加費は無料です。

【申込方法】 Peatix からお申し込みください。

申込 URL: <https://2021ptc1114.peatix.com/>

※Peatix のページに記載の内容をよくお読みいただき、お申し込みください。

【オンライン参加に関する注意事項】

- ・大会参加中、通常はマイクとカメラはオフにしてくださいようお願いします。
- ・分科会に参加される際、機器はスマートフォンではなくタブレットかパソコンでの参加を推奨します。
- ・使用される機器の性能チェックなどは、事前に各自でお願いいたします。

【お問い合わせ先】

日本ペアレント・トレーニング研究会事務局

メールアドレス:japtgfc@gmail.com



【大会スケジュール】

10:00-10:15 開会挨拶

10:15-12:00 シンポジウム テーマ「支援の必要な子どもへの取り組みと今後の展望」

ADHDを対象としたニューフォレスト・ペアレントトレーニング、自閉症スペクトラムを対象とした新たな取り組み、そして養護施設を中心とした取り組みなどペアレント・トレーニングとその関連領域での最新の情報について学びを深めるシンポジウムです。

【話題提供】

島袋 静香(沖縄科学技術大学院大学 発達神経生物学ユニット)

「マルチサイト無作為化比較研究 ADHDに特化したペアレントトレーニング Well Parent Japan (WPJ)～研究成果を支援の現場へ～」

松崎 敦子(三育学院大学 看護学部)

「生後10ヶ月から始める保護者トレーニング～地域で行う超早期発達支援」

長瀬 美香(心身障害児総合医療療育センター 小児科)

「児童福祉施設職員を対象としたペアレント・トレーニングの実践」

【指定討論】 免田 賢(佛教大学教育学部 教授)

【座 長】 井上 雅彦(鳥取大学大学院 医学系研究科 教授)

12:00-13:00 昼休憩 ・ 会員総会(12:00-12:20)



13:00-15:00 実践発表 4題(各発表 20分、質疑 10分)

地域におけるペアレント・トレーニングの実践についてご報告いただきます。

谷岡 とし子 (社会福祉法人北摂杉の子会)

川端 啓予 (大阪市発達障がい者支援センターエルムおおさか)

木股 真理子 (明石市立発達支援センター)

山上 有紀 (公益社団法人 家庭養護促進協会大阪事務所) / 古川 恵美(兵庫県立大学 看護学部)

15:15-16:40 分科会(zoom ブレイクアウトルーム)

今大会では、参加者同士の交流を図るために分科会セッションを設けました。A,B,C,Dの4つのテーマの分科会を設け、各テーマに関して、情報の交換や、日ごろ悩んでいること、工夫していることなどを互いに共有し、PTのファシリテーターとしての力量を相互に高めることを目的としています。

参加したい分科会を優先順位に沿って3つ選び、①参加理由、②共有したい情報や意見などを申し込みフォームの記述欄に記載してください。

各分科会の定員数の関係で、第1希望の分科会に参加できない場合もありますのでご了承ください。

【グループ A】

プログラムの回数や実施する際の工夫など、プログラムの実践に関すること、またグループを運営する上での苦勞、工夫などを共有します。初心者の方も参加可能です。

【グループ B】

現在、PT は発達障害のある幼児・児童の保護者への支援だけでなく、前思春期や思春期の子どもの保護者や、里親や養護施設の指導員など、さまざまな領域でさまざまな困難性を抱える子どもたちとその支援に携わる人々を対象にして展開されつつあります。これら新たな PT の展開を実施している方、またこのような PT の広がりに関心のある方などの参加を予定しています。PT の課題と今後の可能性についての情報と意見等を共有します。

【グループ C】

保健や医療領域で PT を実施している方の参加を予定しています。医療機関の特徴を活かした PT の方法、診断や治療との関連について現状や課題を共有します。

【グループ D】

現在、オンライン PT を実施している方またこれから実施を計画している方などの参加を予定しています。オンライン PT のやり方についてまた今後の可能性や課題について共有します。

(分科会全体の流れ)

各分科会には、ペアレント・トレーニング実践経験のある SV がファシリテーターとして参加します。

1. 全体説明(5 分)
2. 分科会を進行する SV からの話題提供(約 20 分)
3. 分科会のテーマに沿った意見交換(約 30 分)
4. 全体まとめとして、各分科会での話題を全体で共有(約 30 分)

※分科会につきましては後日のオンライン配信はございませんのでご了承ください

16:40 閉会挨拶

【研究大会への参加について】

- ・参加者は、どの時間からでもご参加いただけます zoom 参加時に、必ず参加申込者名で名前が表示されるように設定をお願いします。大会中、休憩等で画面から離れる方は、できるだけ、「退室」ボタンを押さずに、画面と音声をオフにしたままをお願いします(再入室許可にお時間がかかる場合があります)
- ・分科会に参加される方は、機器はスマートフォンではなくタブレットかパソコンでの参加を推奨します。意見交換時には、マイクや web カメラが必要です。機器の性能チェックなどは各自でお願いいたします。参加者のうち希望者には事前の接続テストの日時を後日ご案内いたします。
- ・グループ参加は受け付けておりませんので、個人でのご参加をお願いいたします。
- ・シンポジウム、実践報告、分科会全体まとめでの質疑応答はチャットでのみ行います。ご了承ください。